

作業療法士養成への遥かな道のり

——作業療法士養成における生活支援業務と治療訓練業務との乖離——

長尾哲男 著

九州栄養福祉大学教授

今、本来の作業療法が目指していた

自立(自律)した生活者へ向けた支援の視点に立ち返って——

作業療法が求められて久しくなるものの、まだまだ理解され定着してきたとは言えず、作業療法士それぞれが持つイメージも多岐にわたっている。また、その多様性の故に求められる専門性を希求するほどに原点を見失いがちでもある。

作業という主体的活動を手段とし、生活への支援を基盤としているはずの作業療法が、臨床現場において、セラピスト主導の治療訓練に特化して、回復期リハビリテーションの場でも作業療法士の指示による動作訓練が常態化してしまっている。この現状に対する強い疑問と、学生たちに理念を訴えつつも現実との乖離に悩むことが多くなったことが、このたび原点に戻り歴史を振り返るきっかけとなった。

医療経済・介護保険の経営の視点から時流として生活支援の声が外圧として強くなってきている。今、本来の作業療法が目指していた自立(自律)した生活者へ向けた支援の視点に立ち返って作業療法を主体的に見つめなおす時期に来ている。(「あとがき」より)

この人にしか語り得ない実践の経験と“今”
福祉・医療・介護関係者が謹聴すべき
将来への警鐘

販売

大空社出版

(発行 大空社)

作業療法士養成への遙かな道のり

作業療法士養成における生活支援業務と治療訓練業務との乖離

(長崎純心大学 人間文化研究論文叢書 3)

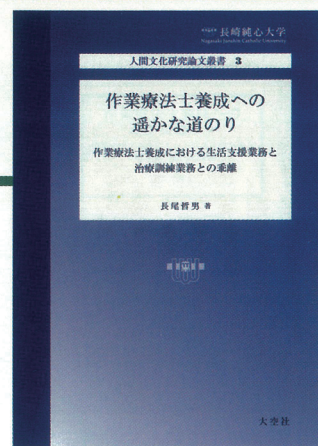
長尾哲男 著

〈2014年11月刊〉

B5判・約120頁・並製・カバー

ISBN978-4-283-00959-2 C3047

定価(本体 3,500 円+税)



〈目次より〉

刊行にあたって一日比野正己 (長崎純心大学大学院教授)

序章 研究の目的・意義・方法

問題の所在—「生活支援業務」の視点から / 「治療訓練業務」への偏倚の解明

第1章 作業療法士資格制度の成立前後の作業療法業務

①職種成立への過程 (「作業療法」の認識 / 職能療法 / 国立身体障害者更生指導所 / 海外のリハビリテーション情報 / 東京大学リハビリテーション部 / 九州労災病院) ②作業療法士の医療職としての位置づけ ③医療点数等による治療訓練型への誘導

第2章 作業療法職務内容の変遷

作業療法士の誕生 / 職種としての「作業療法士」への切り替えの困難性 / 精神科作業療法への導入 / 日本とアメリカの学術誌から観る作業療法士活動の動向

第3章 作業療法士養成の変遷

①学校教育と特例受験資格の設定 (リハビリテーション医療の状況 / 国家試験) ②三年制各種学校教育と四年生大学教育 ③教員確保の実際と教員養成

終章 結論と課題

医療機関、介護老人保健施設、教育・研修システム、医学的リハビリテーションチーム、医療経済依存からの脱却

関連年表 (1942～2000年：国会本会議での請願・審議 / リハビリテーション / 作業療法士数)

(本書の特徴の一つは)
長尾さんが日本における「作業療法士」の
成立と変容の「生き証人」(学生として教師と
して実践者として)であることだ。貴重な写
真など歴史的資料や歴史的人物らの証言
(インタビュー)などを活用した学術書であ
り興味深い「読み物」にもなっている。

——日比野正己 (刊行にあたって)より

■著者紹介 (ながお てつお) 1948年生まれ。作業療法士。

1971年4月より兵庫県リハビリテーションセンター、その後、農協共済中伊豆リハビリテーションセンター、神奈川県総合リハビリテーションセンター、農協共済別府リハビリテーションセンター、1985年4月より長崎大学医療技術短期大学部作業療法学科、長崎大学医学部保健学科、同大学大学院医歯薬医学総合研究科保健学専攻勤務を経て、2011年4月より九州栄養福祉大学リハビリテーション学部作業療法学科教授。2005年、長崎純心大学大学院博士後期課程修了 博士 (学術・福祉)。

「作業療法」……作業療法とは、障害のあるものがその主体的な生活の獲得に向けて自信と企画・遂行能力を高めていくために行う諸活動が、より適切に選択され遂行されるように、精神的・物理的な諸環境を評価し企画して整備すること、かつその遂行への支援を行うこと。

「生活支援業務」……自主的な活動遂行の過程で培われる能動性と諸生活活動における動作の工夫・用具の利用・環境調整等を自ら企画する力を基にした生活行為の自律 (自立) 能力を高めることを目的に企画される作業療法。

介護職養成教育における専門性の形成 教育カリキュラムの分析を通して〈長崎純心大学人間文化研究論文叢書 2〉

荏原順子著 [2014] 978-4-283-00958-5 定価(本体 3,500 円+税)

里子事業の歴史的研究 福岡県里親会活動資料の分析〈長崎純心大学人間文化研究論文叢書 1〉 吉田菜穂子著 [2011]

978-4-283-00957-8 定価(本体 3,500 円+税)

里子・里親という家族 ファミリーホームで生きる子どもたち 吉田菜穂子著 [2012] 978-4-283-00797-0 定価(本体 1,400 円+税)

介護施設の経営と管理 介護施設管理士養成講座標準テキスト [2012] 978-4-283-00796-3 定価(本体 7,000 円+税)

続 障害者教育・福祉・リハビリテーション目次総覧 全6巻・別巻1 津曲裕次監修 [1993] 定価(本体 95,146 円+税)

シリーズ 福祉に生きる 企画・編集：津曲裕次・一番ヶ瀬康子 (既刊) 67巻 各巻定価(本体 2,000 円+税)

販売

大空社出版

(発行 大空社)

〒114-0032 東京都北区中十条4-3-2

TEL: 03-5963-4451

FAX: 03-5963-4461

E-mail: eigyo@ozorasha.co.jp

*お取り扱い